



シリーズ

私たちの町内会

「内山」町内会

地域の「困りごと」や「目標」、「できること」を話し合う町内会ワークショップを開催し、「町内会びじょん」を作成しました。

このシリーズでは、みなさんで作り上げた「町内会びじょん」を広く共有するとともに、町内会の魅力をお伝えします。



内山町内会びじょん

期間：2019年4月1日～2024年3月31日

○町内会の課題（困りごと）

コミュニティの希薄化

＊お隣・ご近所づきあいが少なくなってきた。

高齢化・人口減

＊防災活動に参加できる隊員（人材）が不足している。
＊町内会の行事に参加するのがたいへんになってきた。

健康への不安

健康で自立した生活が送れるか不安

交通が不便

買い物や温泉に行くのが不便

○地域の目標（こんな地域にしたい）

＊世代間交流を生む声かけで、日本一の内山町内会

＊住みやすい内山
“内山に生まれて良かった” “内山に嫁に来てよかった”

＊笑顔でつながる町内会

○私たちができること（活動）

行事・イベントの継続

＊お祭り、おさいとう、病送り、敬老会など
＊花植えは花を多く植えた

健康づくりと交流

＊いきいき百歳体操、輪投げ、グラウンドゴルフ、ラージボール卓球など
＊子どもと大人の交流（長沢子ども遊々塾、ひな祭り）

地域の団体の継続と強化

＊笑生会、地域保全会、青年団、自主防災組織、などの維持と強化
＊消防協力隊の検討

行事ごとに省力しながら継続を検討していく

町内会長さんに聞いた！ こんな町内会

内山町内会では、住みよい町内にしていくため、日ごろから近所のコミュニケーションや横のつながりなど、人間関係を良くしていくことに力を入れています。

老人クラブの活動も活発で、グラウンドゴルフや輪投げのほか、「あいさつばし」の美化活動も行なっています。そして、その「あいさつばし」では、今日も子どもたちの元気なあいさつが聞こえてきます。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で行事が行えずにいますが、このことから、今後の町内会の在り方や、内容なども改めて考えていかなければならないと感じています。内山を住みよい町内会にするため、そして、これからの世代に受け継いでいくため、みなで一緒に考えていければと思います。



内山町内会長
伊藤 明さん

～9月の主な行事予定～

- | | | |
|--------|---------------------|---------|
| 4日 | 青少年育成町民会議・PTA合同研修会 | 【延期】 |
| 5・6日 | 舟形町特産「焼き鮎」ドライブスルー販売 | 【完全予約制】 |
| 12日 | ほほえみ保育園運動会（舟形小学校） | |
| 13日 | 読み聞かせ講演会 | 【中止】 |
| 21～30日 | 秋の交通安全県民運動 | |
| 27日 | 河川一斉清掃 | 【中止】 |

7月28～29日の豪雨により被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。
今年の夏は新型コロナウイルス感染症の影響により、各地の祭りの自粛や学校の夏休みの短縮など、少し寂しい夏となっています。8月も末になりますが、30度を超える暑い日が続きます。熱中症などに注意して健康に過ごしましょう。（なお）

P.S

あとがき
postscript